

大阪府待機児童対策協議会 令和元年度第2回協議会

議事概要

日時 令和2年1月29日(水) 15時～16時
場所 大阪府庁新別館南館5階 マッセOSAKA 大ホール
出席者 府内市町村(出席36、欠席7)及び大阪府

1 待機児童解消に向けた取組に関するヒアリング等(情報提供)

- w 厚生労働省による待機児童解消に向けた取組に関するヒアリングについて情報提供。
- w 「子ども・子育て支援法に基づく協議会に参加する自治体への支援策について」(H31.3.29 厚生労働省通知)における「新たな待機児童対策提案型事業」の事例紹介及び活用の検討依頼。
- w 幼児教育・保育の無償化による影響の状況確認。

2 保育士等の子どもの優先入所(情報提供)

- w 市町村の取組状況の情報提供し、今後も更なる検討を依頼。
- w 保育士等の子どもの優先入所の取扱いを行う自治体数の増加。
取組を進めた自治体の主な意見
 - ・ 保育人材が確保できると好循環で待機児童解消に繋がる。
 - ・ 協議会の話もあり、実施に向けて調整中。
- w 取組の趣旨について府内全体で賛同を得られている一方、各自治体の様々な取組や意見がある中で今後の進め方につき検討が必要。

3 保育人材確保(情報提供)

- w 「保育人材確保」の取組状況について情報提供。
- w 事業連携による周知活動の結果、大阪府保育士保育所支援センター登録者やハローワーク実施の説明会参加者が増えるなど一定効果があった。
- w 今後も各市町村の保育士人材確保の取組の一つとして検討いただきたい。
自治体の主な意見
 - ・ 保育人材確保に係る共同事業の実施等を協議していきたい。